

## 北九州の組織連携ノウハウを活かした 防災体制改善事業をベトナムで開始します

(独)国際協力機構(以下 JICA)と北九州市立大学環境技術研究所 災害対策技術研究センターは、草の根技術協力事業<sup>1)</sup>『ハイフォン市への組織連携訓練マネジメント手法導入による防災体制改善プロジェクト』を2018年8月24日から実施することになりました。

ベトナム第3の都市ハイフォン市は、社会・経済活動の重要拠点である一方で、地球温暖化が原因と推定される気象災害(台風、豪雨水害)や、タンカー火災など工業地帯/港湾での大規模火災の危険性が増しております。災害による被害拡大を未然に防ぐため、様々な機関がうまく連携して災害対策に取り組める体制を作ることが重要課題となっています。

本事業では北九州市で活用されている、研修から訓練にいたる段階的な能力強化を行う「組織連携訓練マネジメント手法<sup>2)</sup>」を導入し、ハイフォン市消防警察の組織連携力や防災対応能力が向上することを目標にしています。

### 1. 概要

- 事業名：草の根技術協力事業『ハイフォン市への組織連携訓練マネジメント手法導入による防災体制改善プロジェクト』
- 事業対象地域：ベトナム社会主義共和国 ハイフォン市
- 事業実施団体：北九州市立大学環境技術研究所 災害対策技術研究センター
- 事業協力団体：(株)インフォグラム、北九州市、SOMPOリスケアマネジメント(株)、(公財)北九州産業学術推進機構
- 事業期間：2018年8月24日～2021年8月23日

### 2. 問い合わせ先

JICA九州 市民参加協力課 東 TEL:093-671-8210 E-mail:Higashi.Marika@jica.go.jp	北九州市立大学 国際環境工学部 加藤 TEL:093-695-3237 E-mail:tkato@kitakyu-u.ac.jp
--	--

<sup>1)</sup>草の根技術協力事業とは、国際協力の意志のある日本のNGO/CSO、地方自治体、大学、民間企業等の団体が、これまでの活動を通じて蓄積した知見や経験に基づいて提案する国際協力活動を、JICAが提案団体に業務委託してJICAと団体の協力関係のもとに実施する共同事業です。参考URL:<https://www.jica.go.jp/partner/kusanone/what/index.html>

<sup>2)</sup>組織連携訓練マネジメント手法とは、4段階(①講義形式の研修②災害対応業務とネットワークの整理を行う討論型机上訓練③情報伝達手順をシミュレーションで確認する通常型図上訓練④訓練中の情報伝達経路を詳細に追跡し、組織連携の課題を定量的に示す情報伝達・共有型図上訓練)で組織的災害対応能力を高める手法です。